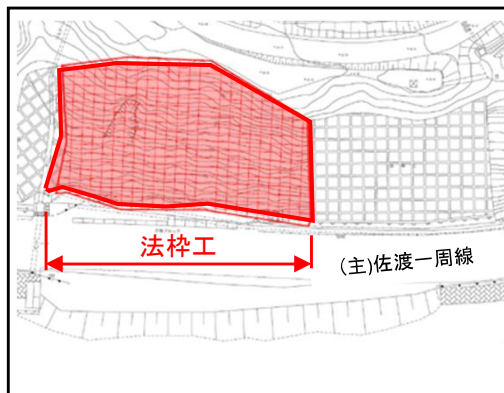


52 道路の法面・盛土の土砂災害防止対策

土砂災害防止対策の事例（佐渡市 主要地方道 佐渡一周線）



対策前



- 令和3年4月に法面の崩壊が発生
- 落石や斜面崩壊リスクの低減を図るため、法枠工を実施

○対策の効果

- 法枠工により斜面の安定性を確保したことで、落石や斜面崩壊リスクの低減が図られました。
- 当該路線は第二次緊急輸送道路となっており、防災対策が進捗したことで、災害時における道路ネットワークの安全性及び信頼性の向上が図られました。
- 暮らしを支える生活道路および観光道路の信頼性が向上し、地域社会の安全・安心の確保に繋がりました。

対策後

